

第13回マクロコンファレンス論文募集のご案内

2011年8月3日

皆様

益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、1999年以来、年に1回マクロ・コンファレンスが開催されていますが、今年の11月26日（土）、27日（日）に第13回マクロ・コンファレンスを東京（慶応義塾大学）で開催することになりました。

資金提供者は、TCER（東京経済研究センター）、慶應義塾大学GSEC研究所、一橋大学物価研究センター、大阪大学経済学研究科・社会経済研究所等の「人間行動と社会経済のダイナミクス」に関するグローバルCOEの4機関であり、幹事は下記の3名です。

報告ご希望の方は我々3人に報告希望の論文をメールの添付ファイルで10月7日（金曜日、日本時間）までにお送りいただきますようお願いいたします。フルペーパーの提出が望ましいですが、10ページ程度の要旨でもよいとします（ただし、我々3人および討論者宛にフルペーパーを11月4日（金曜日、日本時間）までに提出していただきますようお願いいたします）。

なお、希望討論者を2名推薦していただきますようお願いいたします。ただし、事前に本人の承諾を取っていただく必要はありません。

テーマは特に定めず、マクロ関連の論文であれば、理論でも、実証でも、日本に関するものでも、外国に関するものでも良く、広く募集いたします。なお、財政危機、バブル崩壊、大災害など世界的な経済危機を対象とした論文を歓迎します。

採択の有無は10月28日（金曜日）までにお知らせいたします。なお、発表者・討論者・座長の旅費・宿泊費を当方で負担させていただきます。ただし、外国から参加される方は、原則として外国からの旅費は出せませんので、あしからずご了承願います。

多数のご応募をお待ち申し上げますので、どうぞよろしくようお願いいたします。

なお、お手数ですが、このメールに関心をお持ちかもしれない教員、研究者、院生、友人、

知り合いなどに転送していただきますようお願いいたします。

最後に、複数のメーリングリストを用いて、この案内を送信させていただいておりますので、同じメールが2回以上受信されましたら、お許しいただきますようお願いいたします。

慶應義塾大学経済学部 櫻川昌哉 masaya822@gmail.com

一橋大学経済研究所 阿部修人 nabe@ier.hit-u.ac.jp

大阪大学社会経済研究所 チャールズ・ユウジ・ホリオカ

horioka@iser.osaka-u.ac.jp